

K A W A K A M I D A M 2008
川上ダム通信 10月号

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>

川上ダムに「水の調査隊」来る

10月20日(月)から月末にかけて4日間にわたり、青山小学校の6年生の皆さんが川上ダムを「水の調査隊」と題して、訪問されました。今回の訪問は、これから本格的に動き出すダムの建設現場やダム周辺の水辺環境を実際に目で見て体験することを通じ、事業をより深く理解する取り組みとして、川上ダム建設所が提案し、実現したものです。当日、事務所でダムのはたらきやダムを建設するにあたっての環境への取り組み、水の大切さについて勉強した後、横坑(ダムを建設する場所の地盤調査のために掘ったトンネル)とオオサンショウウオの保護池、工事現場の見学に出発しました。

【総務課 箕輪律子】



川上ダムの事業のあらましを聞く

横坑調査 横坑調査は、川上ダム建設予定地における地質調査の一環として行われているものです。地質調査では、ボーリング調査や透水試験と呼ばれる調査を実施しています。調査結果からは、川上ダムを建設する場所が水を支えるダムの重さに耐え得る基礎岩盤であり、また岩盤は貯水に適した地質であるか(透水性が小さい)といったことが分かります。言わば、川上ダムを安全につくるための調査です。

この日、調査隊は横坑に入り、岩壁をハンマーで叩いて、岩盤の硬さを体感しました。

【第一用地課 比嘉真知子】

オオサンショウウオの観察 オオサンショウウオ保護池では、水槽に入れた全長40~50cmのオオサンショウウオ(6歳;保護池生まれ)を間近で観察してもらい、機構職員からその生態や保全の取り組みについて説明しました。前深瀬川などの河川に生息しているながら、夜行性のため、日中はなかなか見られないオオサンショウウオを、皆興味深そうに観察していました。

【環境課長 大村朋広】

工事現場の見学 子供たちは秋晴れの中、実際に建設機械が作業する様子を観て目を輝かせていました。また、安全を確保した上で停止している建設機械への試乗を行い、普段味わうことのできない経験に歓声があがり、「おもしろかった。」「勉強になった。」との声を聞くことができました。今後もこのような見学会を企画していきたいと思えます。

【工事課 木下真理子】



横坑内でハンマーを使い、岩盤の硬さを確認



オオサンショウウオの人工巣穴を見学



建設機械の試乗体験

青山羽根区ダム対策委員会 ダム事業現場等見学

10月5日（日）、青山羽根区ダム対策委員会主催の川上ダム周辺整備事業視察会が執り行われ、37名の参加者がバス2台に便乗し、川上ダム工事現場（付替市道2-1工区、付替県道青山美杉線）、横坑、オオサンショウウオ保護池等の現地を見ていただきました。

参加者からは、ダムの近くに住んでいながら、一度も現場を見る機会がなく、今回参加して様変わりした旧川上集落の状況や普段立ち入ることのできない工事現場、横坑、オオサンショウウオの生態等の説明、案内を受け大変良かったという感想をいただきました。

【第二用地課長 山本正明】



建設予定地にて



オオサンショウウオ保護池にて

～地域活性化に向けて 地元関係者を交えて意見交換会開かれる～

10月18日（土）に伊賀市種生の青山ハーモニー・フォレストにて国土交通省から派遣された水源地アドバイザーの涌井雅之先生（桐蔭横浜大学教授）を迎え、地元関係者の方々との意見交換会が伊賀市主催で行われました。

この意見交換会は、昭和63年に創設され、地域の活性化に係る様々な分野における専門家の見識を活用し、水源地域の活性化を図ることを目的とするものです。

今回の意見交換会には、涌井先生のほかに国土交通省土地・水資源局水資源部水源地域対策課鶴飼計画係長、地元から森内 博要住民自治協議会会長、新 種生区長、中本 青山支所管内自治会長、上島 NPO 博要の丘代表、川合 種生活活性化委員会会長、半田 伊賀市農林振興部長、城山 伊賀市青山支所長及び青山支所産業建設課の皆さんが参加され、地域活性化の取り組み状況が報告されました。

地元からは、地域経営や高齢化の地域の将来への不安な面も紹介されましたが、雨乞い行事復活イベント（7月27日（日））や「ふれあいフェスタ」（10月13日（月））の集客成功の好感触が紹介されました。地域愛や10年前から活性化について議論していることも紹介されました。

川上ダムからは、宮ヶ瀬ダム（神奈川県）、日吉ダム（京都府）等の地域活性化事例を紹介し、それぞれ地域の皆さんの取り組みが大切というお話をいたしました。

涌井先生からは、「地元の皆さんが10年前から活性化ということで議論されてきたことは、「内発性」が見受けられたことであり、素晴らしい。機構や伊賀市にはダムの戦略的な立地という意味でも、上下流域地域の交流のしかけ・しくみ作りをぜひお願いしたい。」とのコメントがなされました。

【第一用地課長 芦田哲郎】



第4回 ふれあいフェスタ in 青山

10月13日（月）、伊賀市種生の青山ハーモニー・フォレストにて、伊賀市青山支所や地元自治会等で構成される実行委員会主催により「第4回ふれあいフェスタ in 青山」が開催され、川上ダム建設所からも参加させていただきました。

川上ダムでは、ダムの効果やオオサンショウウオに関するパネル展示及びクイズを行い、事業内容や環境への取り組みに関するPRを行いました。展示ブースには、地元の皆様のほか、遠くは京都からお越しいただいた方も含め、約400人の方にお立ち寄りいただきました。

【総務課 森隆博】



クイズに挑戦する子供たち

第3回

伊賀・名張周辺の初瀬街道史跡紹介

初瀬街道はその昔、都からお伊勢参りに使われた街道の一部で、松阪市六軒から長谷寺のある奈良県初瀬（桜井市）までを指し、現在の近鉄電車や国道165号線に近いルートです。

今回紹介するのは、青山町阿保にある大村神社です。大村神社は、入母屋づくりで、檜皮葺きの宝殿は国の重要文化財になっています。境内には日本三大奇鐘のひとつ「虫くい鐘」や、地震よけの守り神といわれる「要石」があります。

【総務課 箕輪律子】



大村神社

第4回

植物図鑑シリーズ 地元で見られる植物

今回は、1年の最後を飾る花であるリンドウについて紹介します。リンドウは、漢字で「竜胆」と書きますが、リュウタンがリンドウに転化されたのが語源と言われています。リンドウと、同じ仲間のセンブリは、健胃薬として煎じて服用されます。野生種が減少傾向にあるので乱獲は避けたい薬草の一つです。



リンドウ
開花時期
9～11月



【環境課 水野正明】

センブリ
開花時期
9～11月

川上ダム建設予定地周辺で見られる草花の写真を展示中

川上ダム建設所では、建設予定地周辺で見られる四季の草花の写真を事務所1階のオープンスペースに展示しております。当事務所にお立ち寄りの際は、是非ご覧下さい。



春～秋の草花の写真（環境課 水野正明撮影）

スズメバチに注意！

ハチの巣に近付くと、ハチが人の回りをしつこく飛んだり、カチカチと威嚇音を出しますので、ゆっくりとその場を離れましょう。ハチがいる場所で作業する場合は、白系の服装をして、肌の露出部分を少なくし、頭髪を隠します。室内や車内にハチが入ってきた場合は、窓を開けて出ていくのを待ちます。ハチは明るい方へ向かう性質があり、そっとしておけば自然に外へ出て行きます。

【工務課 柴田健一】



伊賀市種生 青山ハーモニー・フォレスト パークゴルフ場オープン！

10月4日(土)、伊賀市種生の青山ハーモニー・フォレストにてパークゴルフ場がオープンしました。

パークゴルフとは、専用のクラブとボールを用いて行なう、ミニゴルフ風のスポーツです。1983年に誕生して愛好者は100万人とのことです。右の写真のようなクラブで、ゴルフボールよりも大きいボールを打って打数を競い合います。



手軽にプレイができ、コースに要する時間は18ホールでおよそ一時間半です。地元ではパークゴルフ協会(川合八司会長)も発足しています。自然豊かなコースで、あなたものんびりとプレーしませんか。

問い合わせ：青山ハーモニーフォレスト：0595-55-2255、月曜日=定休

【第一用地課長 芦田哲郎】

料金等：コース料金は500円で、貸しクラブ料は100円。運動できる服装と運動靴でOK。

新副所長 就任挨拶

10月1日付けで光楽英生副所長の後任でまいりました、柴田安宏でございます。もとより微力ではございますが、川上ダム建設事業に貢献できるよう、一生懸命頑張りますので、皆様方の川上ダムに対するご理解とご協力をお願いすると共に、今後ともご指導のほど宜しくお願い致します。



川上ダム建設所副所長
柴田安宏

EVENT

青山高原のすすき【紅葉】

ススキの群生が美しい風景を見せてくれます。

○日時/9月下旬~11月中旬

○場所：青山高原

近鉄西青山・東青山駅下車徒歩2時間

国道165青山高原入口から車20分

山もゆる秋大和街道ウォーク

江戸時代の歴史ある大和街道に藤堂高虎の通称「右衛門坂」、貞享4年芭蕉が戻もちをついた芭蕉の戻もち坂があるコース、歩程約13kmを歩きます。紅葉が美しく、自然を満喫できます。

○日時/11月30日(日)9:30~受付

(10:10出発 16:00頃解散)

○場所：集合はJR月ヶ瀬口駅前(関西本線)、解散はJR島ヶ原駅

○参加料：参加料無料(交通費・食事は自己負担)

○その他：昼食時には豚汁のサービス。島ヶ原温泉の割引券他記念品進呈。

○問い合わせ：島ヶ原観光協会 TEL 0595-59-2501, 0595-59-3020

編集後記

今月は、青山小学校の6年生が川上ダムの見学に来てくれました。これからの伊賀市を担う皆さんが今回の見学を通じ、地元の安全・安心を支えるダムや周辺環境について身近に学習するきっかけづくりになればと思います。

【広報誌発行事務局】

編集長 及川 拓治 (川上ダム建設所長)

デスク 吉岡 直也 (総務課長)

〃 柳生 光彦 (工務課長)

通信記者 磯野 正典 (環境課)

〃 竹之内健太 (調査設計課)

〃 箕輪 律子 (総務課)



JAB
EMS Accreditation
RE006

ISO14001 : 2004

JQA-EM5769

☆☆☆皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキやメール等でどしどしお寄せください。☆☆☆
◇川上ダム建設所はISO14001を取得し、環境保全を推進しています。◇